

電動昇降吊戸棚 (家庭用) 取扱説明書 (保証書付き)

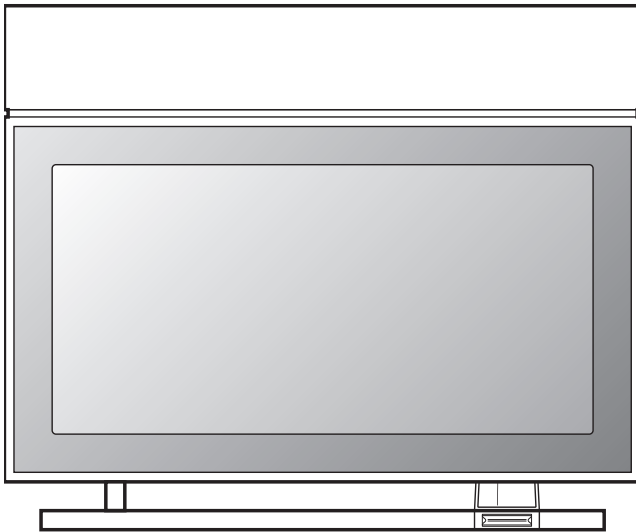
形名

KEL-B090D35

(食器乾燥庫)

KEL-B090DR35

(リモコン付 食器乾燥庫)



もくじ

安全上のご注意	1 ~ 5
特 長	6
取付場所の確認とご注意	6
各部のなまえ	7
正しい使いかた	8 ~ 11
リモコンの使いかた	12 ~ 13
お手入れのしかた	14 ~ 15
停電時に食器などをお使いになる場合は	16
このようなときには	17
仕 様	18
保証とアフターサービス	22
保証書	裏表紙

- このたびは電動昇降吊戸棚をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。
- 取付・設置説明書を販売店または工事店から必ず受けとって保存してください。
- 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、設置日、販売店名などの記入をお確かめください。

安全上のご注意

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。

つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みにになり、記載事項をお守りください。

■表示の説明



警告

“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷^{*1}を負うことが想定されること”を示します。



注意

“取扱いを誤った場合、使用者が傷害^{*2}を負うことが想定されるか、または物的損害^{*3}の発生が想定されること”を示します。

※1：重傷とは失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■図記号の説明



禁止

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。

具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。

具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



警告



分解禁止

改造はしないこと
また修理技術者以外の方は、
絶対に分解したり修理は
行わないこと

火災・感電・けがの恐れがあります。
修理は、お買いあげの販売店または、
「お客様相談センター」にご相談く
ださい。



禁止

昇降棚を上昇させるときは、
可動部に手を入れない
けがをする恐れがあります。



警告



昇降範囲内に人がいないことを確認する

人がいないことを確認

けがの原因となります。



昇降棚を上昇させるときは、庫内に手を入れない

禁止

けがをする恐れがあります。



子供だけで使わせない

禁止

やけど・感電・けがをする恐れがあります。



本体を水洗いしたり、水をかけない

水かけ禁止

感電や火災の原因になります。



物の出し入れは、昇降棚が下に降り、止まった状態で行う

止まってから出し入れする

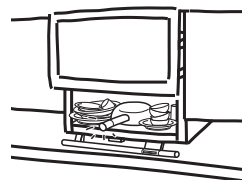
上昇、下降中に物を出し入れすると、ケガをする恐れがあります。



禁止

昇降棚から物のはみ出していたり、不安定な収納状態で上昇させない

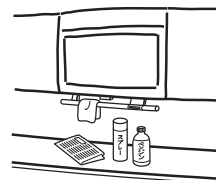
ものが落下し、ケガや故障の原因となります。



禁止

周辺に可燃物を置いたり、可燃性ガスを使用したりしない

引火して発火する恐れがあります。ふきん、ペーパー類、カーテン、スプレー缶、ベンジンなどを置いたり、使用したりしないでください。



安全上のご注意 (つづき)

警告



人がいないことを確認

リモコンを使用する場合は、昇降範囲に人がいないことを確認する

けがの原因となります。



禁止

リモコンを幼児だけで使わせない

けがの原因になります。



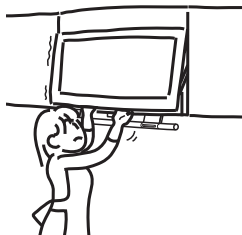
注意



禁止

扉を無理に開けない

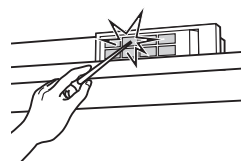
扉は昇降棚の下降動作と連動して開きますので、無理に開けますと故障の原因となります。



禁止

フィルター（吸気口）には物を入れたりしない

内部に物が入ると感電、故障の原因となります。



禁止

扉を開けた状態で無理な力を加えたり、ハンドルにぶらさがったりしない

けがや故障の原因となります。



30分
待つ

食器や調理器具の取り出しは、乾燥運転終了後30分以上過ぎてから行う

やけどをする恐れがあります。



⚠️ 注意



乾燥運転中は排気口附近
(扉下部) に顔や手を近づけ
ない

高温になりますのでやけどの恐れが
あります。

また運転終了後しばらくの間は熱く
なっていますのでご注意ください。



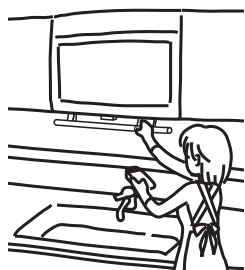
昇降動作を連続して3分以上
行わない

モーターが過熱して故障の原因とな
ります。



本体のスイッチとリモコンの
スイッチは同時に押さない

けがや故障の原因になります。



リモコンを洗ったり、水の中
に落としたりしない

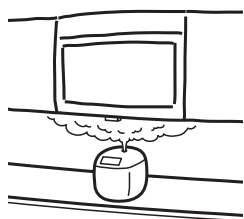
故障の原因になります。



お願い

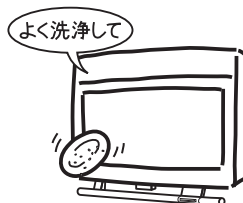
昇降棚の下方で加熱機器を使用しない
ください

変形したり、破損の原因となります。



食器はよく洗浄してから収納、乾燥
してください

食器に付着している食物のカスが腐敗し、異臭
が発生することがあります。

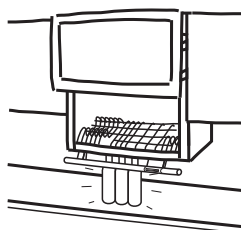


安全上のご注意 (つづき)

お願い

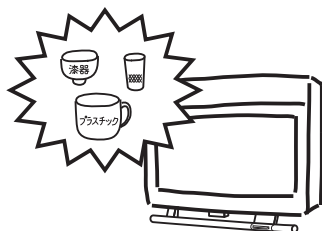
昇降棚の下方に背の高いものを置かないでください

昇降棚に物が当たり、下降を妨げたり、昇降棚が傾くことがあります。



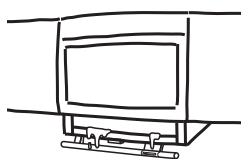
漆器、熱に弱いプラスチック食器、カットグラスなど熱に弱いクリスタルガラスの食器は入れないでください

変形、変色、割れたりすることがあります。



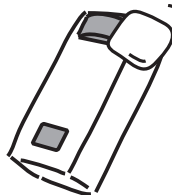
水受皿に水が溜っていたら、必ず水をすててください

満水になるとキッチンや床などに水がこぼれます。



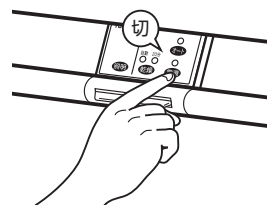
本体の受信部やリモコンの送信部が汚れていたら、やわらかい布でふきとってください

汚れているとリモコン感度がわるくなります。



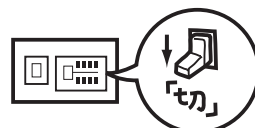
ご使用にならないときは、必ず電源スイッチを切ってください

スイッチに物が触れたときなどに不意に動き出し、けがをする恐れがあります。



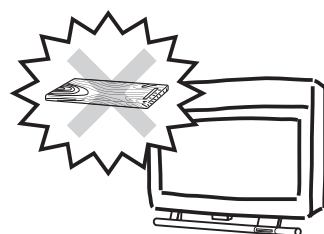
長期間ご使用にならないときは、専用回路のブレーカーを切ってください

漏電火災や絶縁劣化による感電の原因になることがあります。



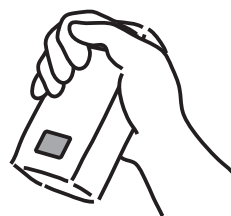
木製のまな板は入れないでください

異臭やまな板の割れの原因になります。



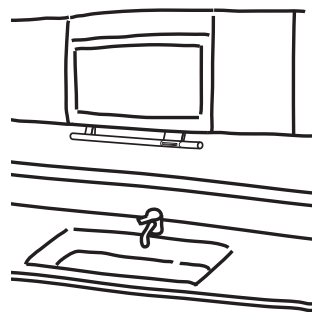
リモコン送信部は手やタオル等で覆わないでください

リモコンで動作しなくなります。



特長

電動昇降吊戸棚は電動昇降システムで機能的な収納スペースがさらに広がった便利設計の商品です。

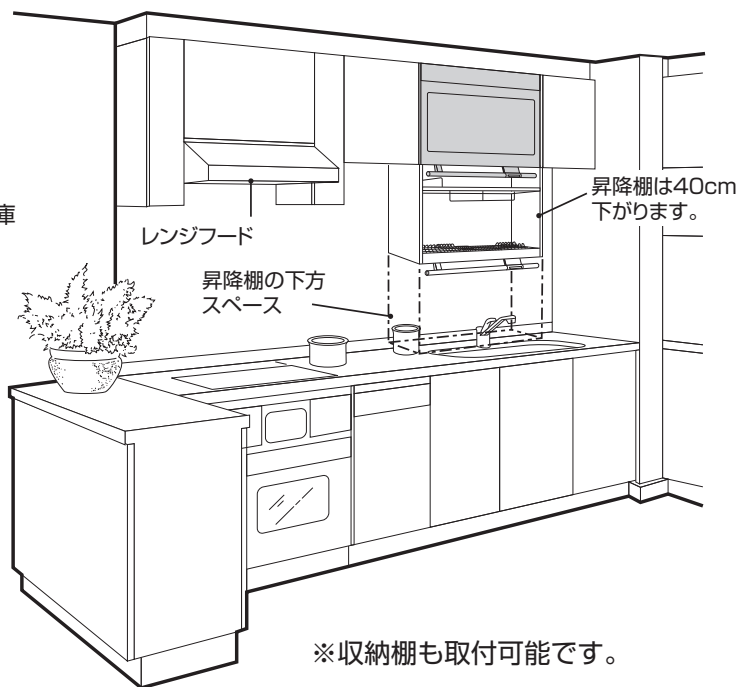


取付場所の確認とご注意

- 電動昇降吊戸棚は下図のスペースに固定してご使用ください。
- 取付方法は別添の取付・設置説明書に従って正しく取付けてください。

KEL-B090D35
食器乾燥庫

KEL-B090DR35
リモコン付き食器乾燥庫



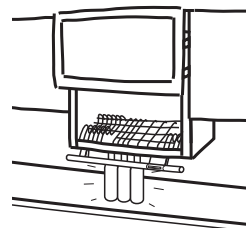
⚠️ 注意



禁止

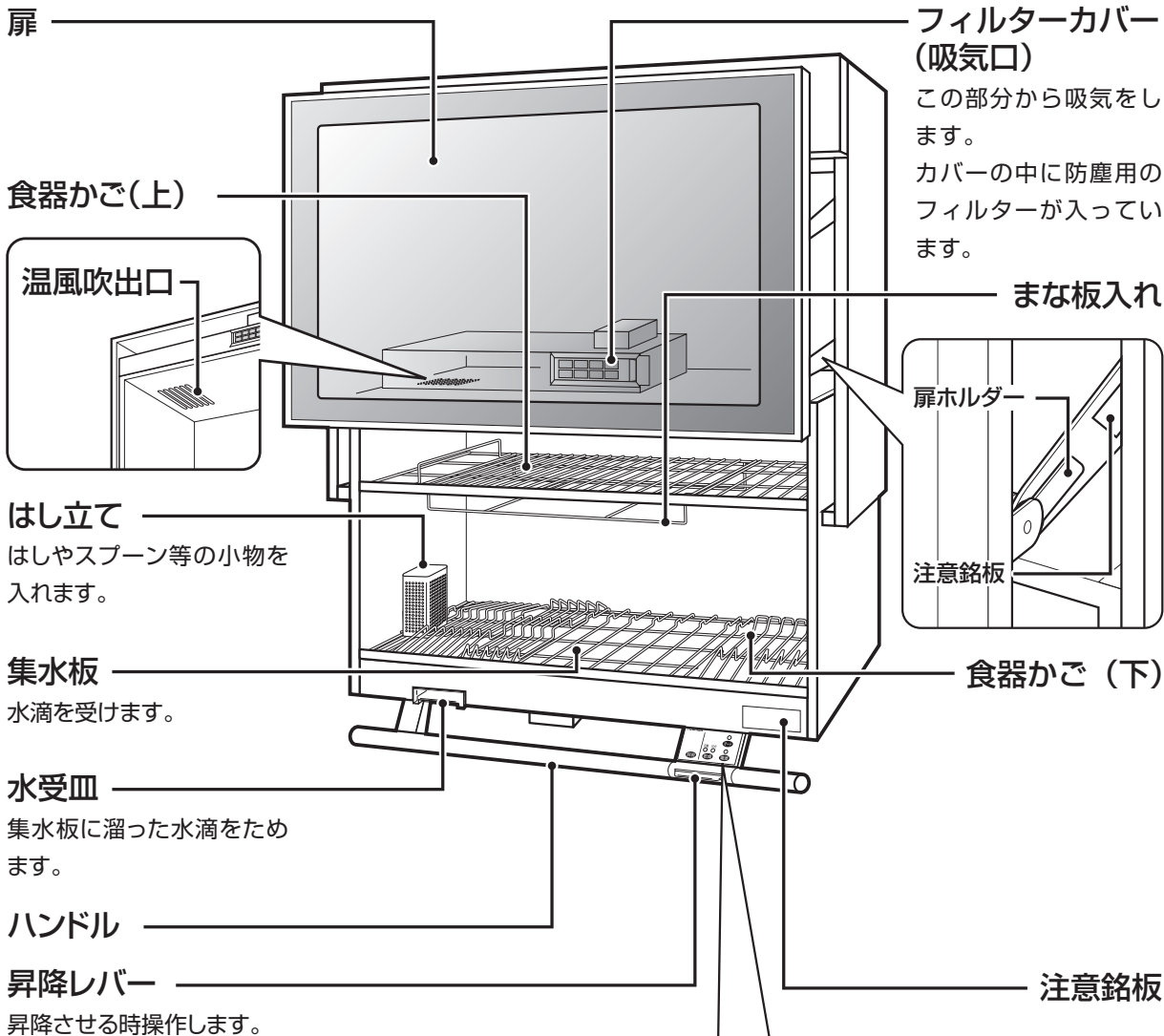
ご使用中、昇降棚の下方スペースに背の高い調味料ラックや洗剤類を置かないでください。

昇降棚の下降が妨げられて昇降ベルトが緩み、昇降棚が傾いたり、「ドスン」と落ちて下方に置いてある物や、収納された食器を破損させる恐れがあります。

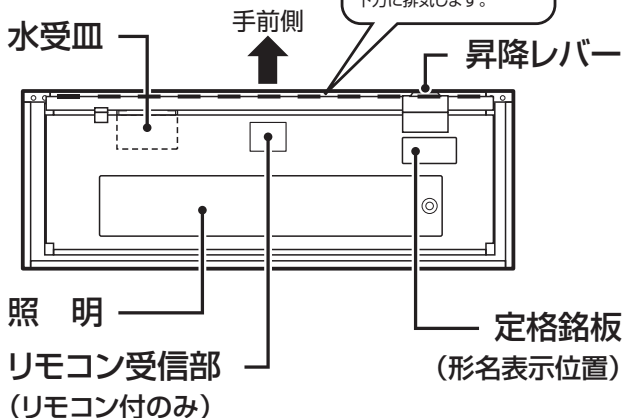


各部のなまえ

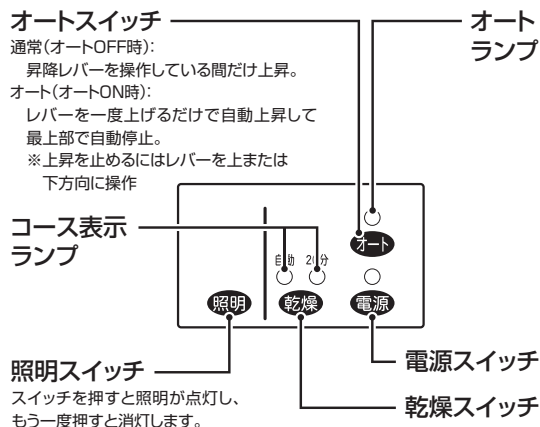
■食器乾燥庫



■底面



操作パネル



正しい使いかた

食器乾燥庫下降・上昇のしかた

⚠ 警告



禁止

倒れやすい不安定な食器は収納しない

昇降動作中に倒れ、破損やけがの原因になります。

⚠ 注意



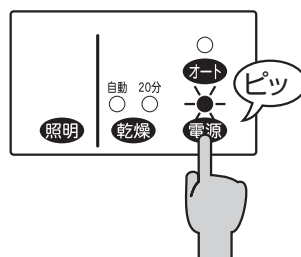
禁止

昇降棚には25kg以上収納しない

- 25kg 以上収納しますと、保護装置が働き機器が停止することがあります。
- 機器の故障の原因となります。

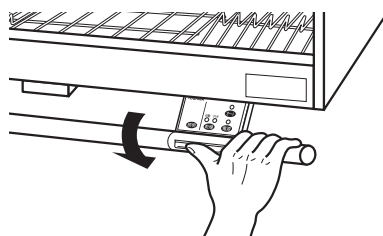
操作方法

- 1 電源スイッチを1回押して電源ランプが点灯していることを確認します。
(点灯する際に「ピッ」とブザー音でお知らせします。)



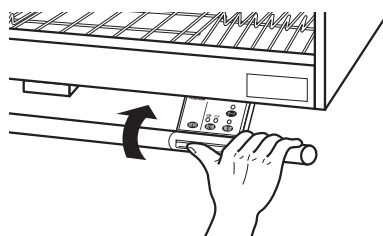
2 下降のしかた

- 昇降レバーを下げます。(右図参照)
- 昇降レバーを下げると、自動的に扉が開き昇降棚が降りてきます。
- 昇降レバーをはなすと停止します。



3 上昇のしかた (手動の場合)

- 昇降レバーを上げます。
昇降棚が上昇して自動的に扉が閉ります。
 - 昇降レバーをはなすと停止します。
- ※昇降棚の昇降速度が変わるときがありますが、故障ではありません。



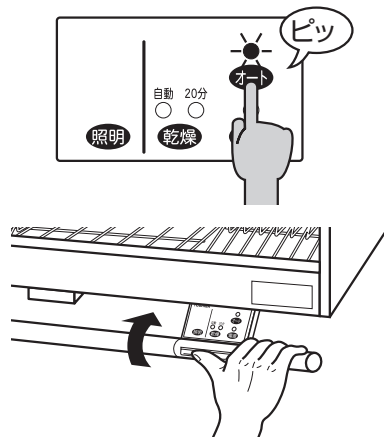
お願い

- 昇降棚を上昇させる前に物のはさみ込みがないこと等の安全を確認してから、再度昇降レバーを上げてください。

正しい使いかた (つづき)

3 上昇のしかた (自動の場合)

- オートスイッチを1回押してオートランプが点灯し、「オート」モードになっていることを確認します。
- 昇降レバーを上げます。
昇降レバーを離しても自動的に上端まで上昇して停止します。
※途中で止めたいときは、昇降レバーを再度上げます (または下げます)。



お願い

- オートで上昇させるときは昇降棚から物が飛び出していないことを確認してください。
また、上昇中に庫内や、可動部に手を入れないでください。

お知らせ

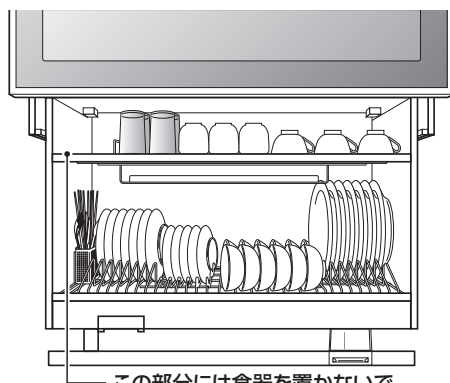
- 「オート」モードは再度オートスイッチを押してオートランプが消灯するまで記憶しています。
- 「オート」モードは、上昇のみの運転となります。

食器乾燥庫運転のしかた

1 昇降レバーを下げて昇降棚を降ろします。 (P8 下降のしかた参照)

2 食器かごに食器を入れます。

- 食器は右図を参考にして並べてください。
- 食器は水をよく切ってから、収納してください。
食器糸底が乾きにくいことがあります。



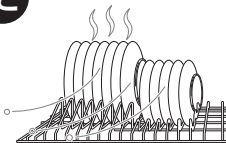
この部分には食器を置かないでください。
温風の妨げになり、乾きにくくなります。

お願い

- 木製のまな板は入れないでください。異臭やまな板の割れの原因になります。

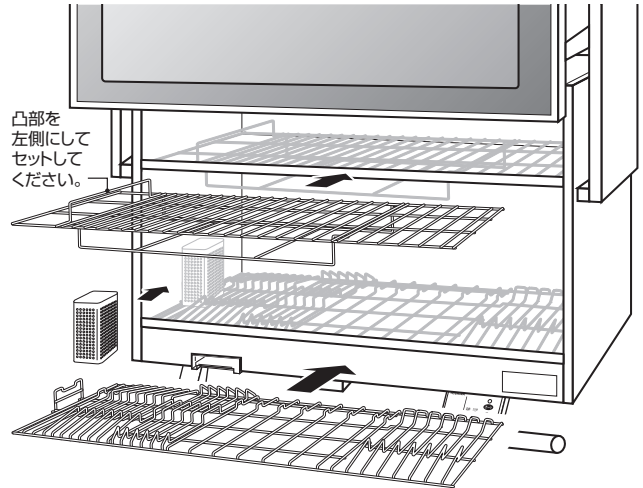
乾燥効率を良くするために

- 食器をお湯で洗ってから入れますと乾きやすくなります。
- 食器はすき間をあげ、空気の通りをよくします。



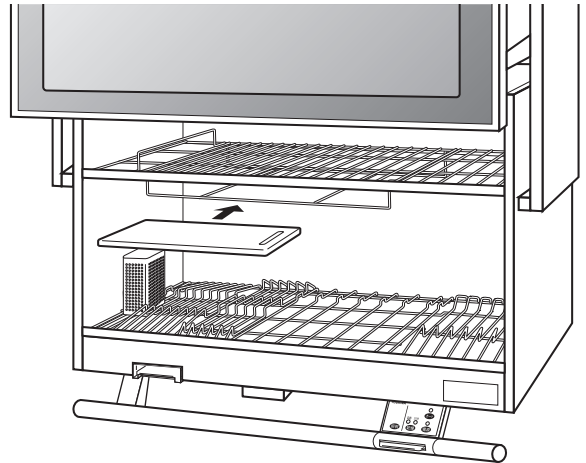
■食器かごのセットのしかた

- 食器かごは右図のようにセットしてください。(左右を逆にセットしますと、食器、まな板等で送風口をふさいでしまい乾きにくくなります。)



■まな板の入れかたの例

- 右図のように入れる場合
入れられるまな板の大きさは
幅450mm、奥行300mm、
厚さ30mm以下となります。



■一回で乾燥できる調理器具および標準食器量のめやす

- 食器かご (上) …湯のみ8個、コップ8個、まな板1枚、その他調理器具等を入れてお使いください。
- 食器かご (下) …大皿 (26cm以下) 7枚、中皿 (16~18cm) 7枚
小皿 (16cm以下) 10枚、茶わん6個、汁わん6個、はし・フォーク・ナイフ・スプーン等5~6人分

※但し、食器形状、並べ方により差が生じることがあります。

3 昇降レバーを上げて昇降棚を扉が閉まるまで上げます。 (P8,9 上昇のしかた参照)

ご注意

- 昇降棚は上昇時に停止するまで上げてください。
上限位置にないと乾燥運転ができません。

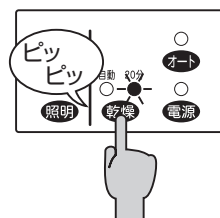
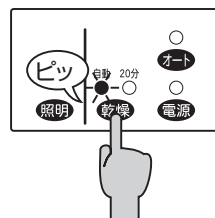
4 運転コースを選択してください。

■食器乾燥コース（自動）

- 乾燥スイッチを1回押してください。このとき、コース表示ランプの「自動」が点灯し50分から最大120分間まで通電され食器を乾燥します。乾燥時間は、室温、食器の量や温度により変わります。
- 乾燥が不足している場合は追加乾燥をしてください。食器の形状、材質、量、室温、水切り具合によって乾燥具合が変わります。
- 途中で乾燥を中止するときは、乾燥スイッチを2回押してください。

■食器あたためコース（20分）

- 乾燥スイッチを2回押してください。このとき、コース表示ランプの「20分」が点灯し、約20分間通電され食器をあたためます。
- 途中であたため中止をするときは、乾燥スイッチを1回押してください。



お知らせ

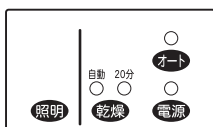
- 「食器あたためコース」は、食前のスープ皿、コーヒーカップ、湯のみなどのあたために便利です。

ご注意

- 食器乾燥コース、並びに食器あたためコースの作動中に昇降レバーを下げますと、各コースの運転が停止します。再び乾燥運転を行うには、P 10の3から始めてください。

5 乾燥終了。

- コース表示ランプが消えますと乾燥が終了です。



注意



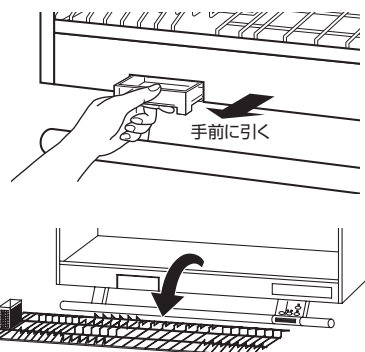
接触禁止

乾燥直後は食器に触れない

食器は乾燥終了直後ですと高温になっていますので、30分以上時間を置いてから取り出してください。やけどの恐れがあります。

お願い

- ご使用後は水受皿に溜った水をすててください。
- 水受皿は昇降棚を少し下げて前方に引き出して取りはずします。
- 乾燥終了後は庫内集水板に水が溜まることありますので食器かご（下）を取りはずし、ふきんなどでふきとってください。ぬめりや黒ずみの原因になりますので、使用後のお手入れをおすすめします。



リモコンの使いかた KEL-B090DR35 (リモコン付)のみ

⚠️ 注意

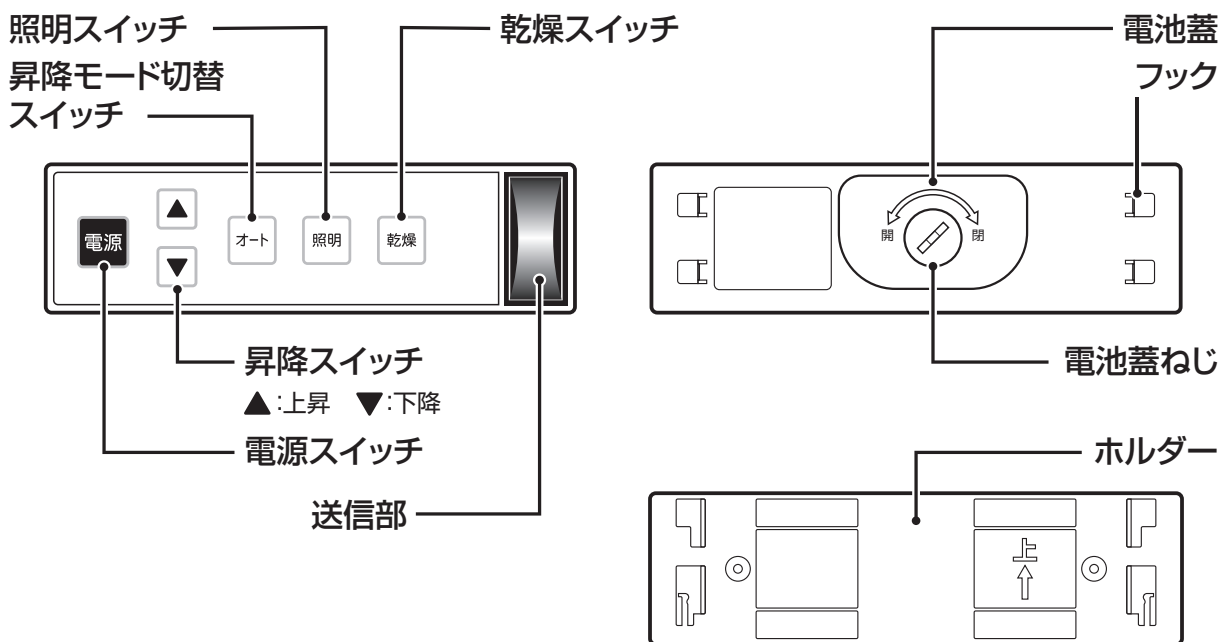


同一キッチンに複数の製品を設置した場合、リモコンによる複数製品の同時操作ができないことがあります。故障ではありません。

一方のリモコンで棚の昇降操作中に、他方のリモコン操作を行うと、前者の昇降動作が止まる場合があります。その場合は、棚の昇降操作をやり直してください。

■各部のなまえ

●各スイッチの使いかたは「正しい使いかた」P8～11を参照してください。

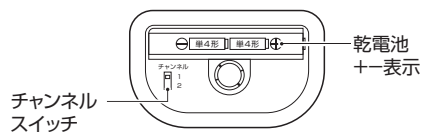


お願い

- 送信部を手やタオル等で塞がないでください。動作しなくなります。
- リモコンを落としたり、踏みつけたりしないでください。故障の原因になります。

■乾電池の入れかた

- リモコン裏側の電池蓋ねじをコイン等で反時計方向に回して、電池蓋を開けます。
- 単四アルカリ乾電池を2本入れます。乾電池の＋は表示に合わせて正しく入れてください。
- 電池蓋をセットして電池蓋ねじをコイン等で時計方向に回して閉めます。

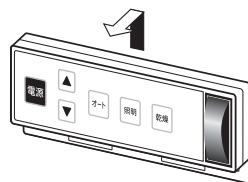


お願い

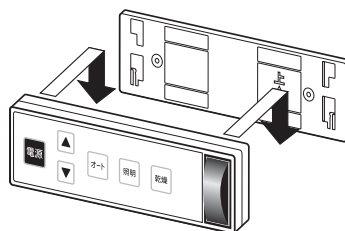
- 電池蓋をはずしたとき、チャンネルスイッチを動かさないでください。動作しなくなります。

■リモコンのはずしかた、取り付けかた

- リモコンを上動かして、手前に引くとはずれます。



- リモコン裏側のフックをホルダーに差し込んで下にスライドさせると取り付けられます。



お手入れのしかた

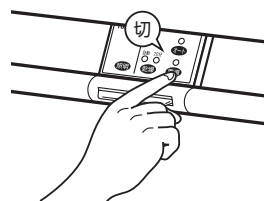
⚠️ 注意



電源スイッチ
を切る

お手入れは必ず電源スイッチを切ってから
行う

感電やけがの恐れがあります。



お願い

清掃後、ぬれた状態で放置しないでく
ださい

キャビネットのふくれ、割れの原因になります。

家庭用台所中性洗剤以外は使用しな
いください

変色、ヒビの原因になります。

たわし、金属たわしなどのかたいものは使わないでください

傷の原因になります。



禁止

住宅家具用合成洗剤、カビ取り用洗剤などは使用しないでください

プラスチック部に変形、割れ、ヒビなどが生じ事故の発生する危険性が、あります。

クレンザー、ベンジン、シンナー、アルコール、漂白剤、熱湯、可燃
性ガス（LPGなど）入りスプレー洗剤、化学ぞうきんは使用しないで
ください

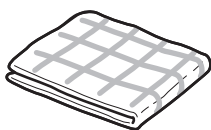
損傷、変色、変形、発煙、発火などの原因となります。



使える洗剤・道具



台所用洗剤
(中性)



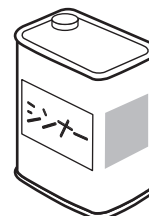
やわらかい
タオル・布



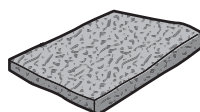
使えない洗剤・道具



酸性・アルカリ性・
塩素系洗剤・漂白剤



シンナー・ベンジン



研磨剤入りスポンジ

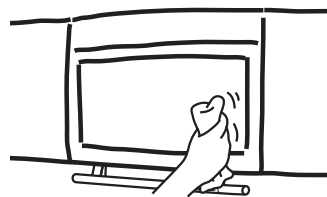


金属たわし

お手入れのしかた (つづき)

■汚れは家庭用台所中性洗剤を含んだやわらかい布でふきとり、洗剤が残らない様に、水ぶきをして、仕上げにからぶきをします。

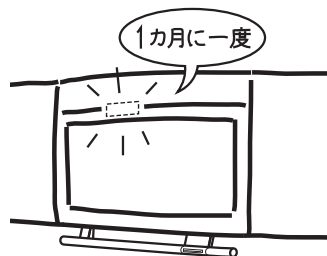
●ぬめりや黒ずみはつきにくくなっていますが、使用後はなるべくお手入れするようにしてください。



■1ヶ月に一度はフィルター（吸気口）に付いたほこりを取り除いてください。

●フィルターの汚れがひどいときは、家庭用台所中性洗剤の入ったぬるま湯で洗い、かげ干ししてから取付けてください。

●ほこりでフィルター（吸気口）がふさがれると乾きにくくなったり、異常発熱等の原因になります。

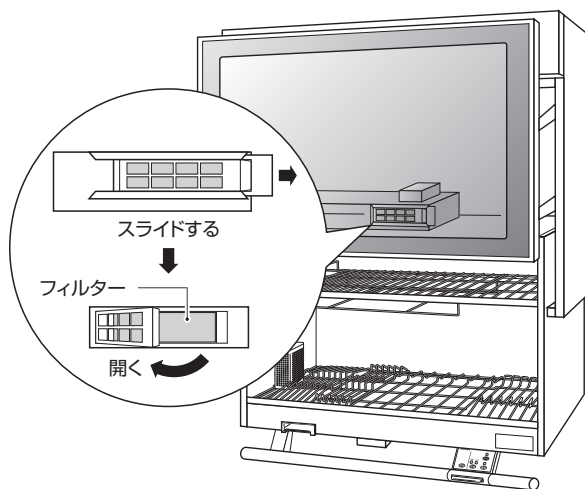


■フィルターのはずしかた

●フィルターカバーを右側にスライドさせ、はずします。

●フィルターカバーを開き、フィルターを取り出します。

●フィルターカバーの取り付けは上記と逆の手順で行ってください。



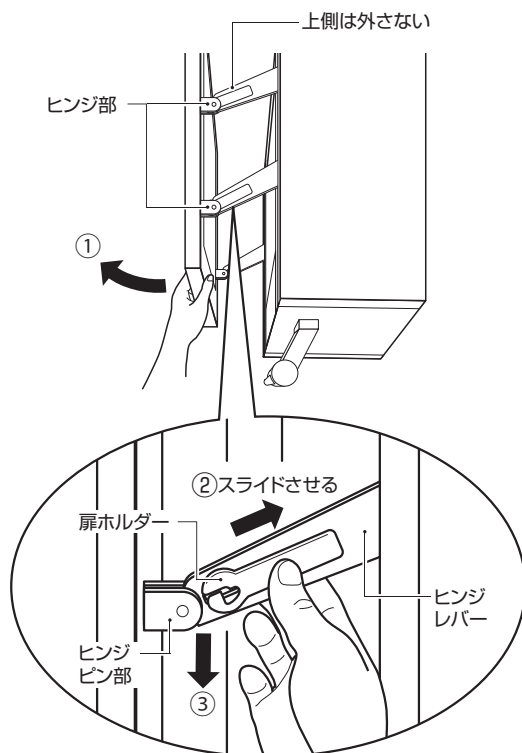
停電時に食器などをお使いになる場合は

(下記の方法で食器などを取り出してください。)

下側の扉ホルダーをスライドさせヒンジレバーからヒンジピンをはずしていただきますと、扉を自由に開けることができます。

ヒンジレバーのはずしかた (扉ホルダーをスライドさせる)

- ①扉を手前に開きます。
(最上部まで昇降棚が上がっている時は約10cm程度しか開きません。)



- 次に②扉を手前に開きながら下側の扉ホルダーをスライドさせ、ヒンジピン部よりはずします。

- ③ヒンジレバーを下側へ移動させてはずします。

2~3の作業を左右行います。

※左右下側各1ヶ所のみ、上側は絶対にはずさないでください。扉が落下して危険です。

- 扉からヒンジレバーが離れましたら扉が開くようになりますので、食器などを取り出してください。

- 組み立ては逆の順序で行います。

このようなときには

●修理を依頼される前につぎのことを点検してください。

	症状	点検するところ	直しかた
食器乾燥庫	昇降レバーを下げても下降しない	<ul style="list-style-type: none"> ●元電源（室内ブレーカー）が「切」になっていませんか？ ●電源スイッチを切っていませんか？ ●停電していませんか？ ●昇降棚の下に障害物がありませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ➔元電源（室内ブレーカー）を「入」にする。 ➔電源スイッチを入れる。 ➔停電が回復するのを待つ。 ➔少し上昇させて障害物を取り除く。
	昇降棚が傾く	<ul style="list-style-type: none"> ●昇降棚の下に障害物がありませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ➔少し上昇させて障害物を取り除く。
	昇降レバーを上げてても上昇しない	<ul style="list-style-type: none"> ●元電源（室内ブレーカー）が「切」になっていませんか？ ●電源スイッチを切っていませんか？ ●停電していませんか？ ●収納物が25kgを超えていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ➔元電源（室内ブレーカー）を「入」にする。 ➔電源スイッチを入れる。 ➔停電が回復するのを待つ。 ➔一度電源スイッチを切り、収納物を減らして25kg以下にしてから電源スイッチを入れる。
	照明が点灯しない・点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ●元電源（室内ブレーカー）が「切」になっていませんか？ ●停電していませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ➔元電源（室内ブレーカー）を「入」にする。 ➔停電が回復するのを待つ。
	オートランプが点滅し昇降棚が上昇しない	<ul style="list-style-type: none"> ●収納物が25kgを超えていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ➔収納物を減らして25kg以下にする。
	水がもれる	<ul style="list-style-type: none"> ●水受皿に水が溜まっていませんか？ ●食器の水切りを行いましたか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ➔水をすてる。 ➔食器の水切りを十分に行う。
	温風がでない（表示ランプが点灯していない）	<ul style="list-style-type: none"> ●元電源（室内ブレーカー）が「切」になっていませんか？ ●電源スイッチを切っていませんか？ ●停電していませんか？ ●昇降棚が下りていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ➔元電源（室内ブレーカー）を「入」にする。 ➔電源スイッチを入れる。 ➔停電が回復するのを待つ。 ➔P9食器乾燥庫運転のしかたを見て運転する。
リモコン	リモコンで動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ●食器類を正しく並べましたか？ ●食器かごは正しくセットされていますか？ ●収納物が多すぎませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ➔P9の図を参考にして並べて、運転する。 ➔P10のようにかごを正しくセットし再度乾燥運転を行う。 ➔収納物を標準食器量にして運転するか、再度乾燥運転を行う。
		<ul style="list-style-type: none"> ●収納物で温風吹出口をふさいでいませんか？ ●フィルター（吸気口）がつかまっていますか？ ●食器あたたためコース（20分）ではありませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ➔温風が吹き出すよう収納物を移動し、吹出口の下を開ける。 ➔フィルター（吸気口）を掃除する。 ➔P11を見て食器乾燥コース（自動）で再度乾燥運転を行う。
※リモコン付のみ		<ul style="list-style-type: none"> ●電池が消耗していませんか？ ●電池が正しくセットされていますか？ ●送信部と受信部の間に障害物がありませんか？ ●最初に取り付けていた位置から移動していませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ➔新しい電池と交換する。 ➔正しくセットする。 ➔障害物を取り除く。 ➔最初の位置に戻すか、動作する位置に取り付ける。

●LED照明の交換は出来ません。

LED照明が不具合の時は、お買い上げの販売店または、「お客様ご相談センター」にご相談ください。

仕様

形名	KEL-B090DR35	KEL-B090D35
定格電圧	交流 100V 50/60Hz共用	
消費電力	昇降時	140W (照明含む)
	乾燥時	310W (照明含む)
	照明	10W
安全装置	温度過昇防止サーモスタット：105℃ OFF 電流ヒューズ：6A(制御基板)、温度ヒューズ：192℃	
乾燥方式	①自動食器乾燥コース (最大120分運転) ②食器あたため「20分」コース	
昇降寸法	400mm	
ヒーター・モーター	リボン式ヒーター・くまとり式モーター	
照明装置	LED照明 (昼白色)	
電源スイッチ	あり	
外形寸法	幅	900mm
	奥行	372mm
	高さ	775mm (製品高さ 700mm)
製品質量	約41kg	
標準食器 (6人分)	大皿7枚、中皿7枚、小皿10枚、茶わん6個、汁わん6個、湯のみ8個、コップ8個、はし、フォーク類5~6人分、まな板、他調理器具等	
最大収納量	約25kg	
リモコン 単四アルカリ乾電池×2本 DC3V (KEL-ADR)	有	無

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

廃棄処分について

- この商品を廃棄処分する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

MEMO

A large rectangular area with rounded corners, containing horizontal dashed lines for writing. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page, providing a guide for handwriting.

MEMO

A large rectangular area with rounded corners, containing horizontal dashed lines for writing. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page, providing a guide for handwriting.

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

お客様ご相談センター

 **0120-610-087**

〈受付時間：9：00～17：00〉

FAX 03-6862-9107 (通信料：有料)

〈受付時間：24時間〉

ご依頼の際は以下の内容をお知らせください。

- 製品の商品名および形名、製造番号、
- 症状 ● 設置日 ● お名前、ご住所、お電話番号

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する企業や協力会社にて、お客様の個人情報を提供する場合があります。
- お電話は、内容の確認と商品機能やサービスの質の向上などを目的として、記録、録音させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

保証書 (一体)

- 保証書はこの取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「設置日、販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店または工事店から受け取っていただき、内容をよくお読みした後、大切に保管してください。
- 保証期間…設置日から1年間
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の最低保有期間

- 電動昇降吊戸棚の補修用性能部品を、製造打切り後5年間保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

17ページに従って調べていただき、なお異常のあるときはお使いになるのをやめ、必ず元電源を切ってからお買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定にしたがって修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理についてはお買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。


修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

出張修理

ご連絡していただきたい内容

品名	電動昇降吊戸棚
形名	定格銘板に記載の形名を確認ください。 定格銘板の位置はP.7に記載されています。
設置日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	 —



愛情点検

●長年ご使用の電動昇降吊戸棚の点検をぜひ!

このような
症状は
ありませんか。

- 本体が異常に熱い。
- 使用中に異常な音がある。
- コゲくさいにおいがする。
- ランプが時々点滅する。
- その他の異常・故障がある。

ご使用
中止

故障や事故防止のため、分電盤のブレーカーを「切」にして、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険です。絶対に分解しないでください。

電動昇降吊戸棚 保証書

出張修理

形名			
★お客様	お名前	〒 sample	TEL ()
	ご住所		
★販売店	住所店名		TEL ()
保証期間	設置日から1年間	★設置日	年 月 日

この保証書は、取扱説明書、本体貼付けラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで保証期間内に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理を行うことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときには、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼ください。

修理の際には必ず保証書をご提示ください。

★印欄に記入がない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。

保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- (イ) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障および損傷。
- (ロ) お引渡し後の取付・設置場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
- (ハ) 火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障および損傷。
- (ニ) 指定以外の燃料や電源（電圧・周波数）の使用による故障および損傷。
- (ホ) 一般家庭用以外（業務用や車両・船舶への設置）に使用された場合の故障および損傷。
- (ヘ) 傷などの外観の不具合で、お引渡し時に申し出がなかった場合。
- (ト) 経年劣化など使用に伴う磨耗、さび、カビ、変質、変色、音、振動のほか類似の事由による場合。
- (チ) 適切な使用、維持管理がなされなかったことに起因する故障および損傷。
- (リ) 取付・設置説明書に記載された方法以外の取付・設置、または工事内容に起因する故障および損傷。
- (ヌ) 保証期間経過後に申し出があった、もしくは保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかった場合。
- (ル) 保証書のご提示がない場合。
- (ヲ) 保証書に取付・設置日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。

2. 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。

4. 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

5. 保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

6. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理のご依頼が出来ない場合には、以下の窓口にご相談ください。

【お客様ご相談センター  0120-610-087】

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとで無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはP22をご覧ください。

- ・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- ・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なおお客様の個人情報を委託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規定を遵守させていただきますので、ご了承ください。

金澤工業株式会社

〒306-0226 茨城県古河市女沼1663番地
電話 (0280) 92-3030